

令和5年度 須田中学校グランドデザイン

加茂市学校教育の重点

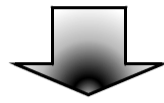
笑顔あふれるまち 加茂

「加茂市教育大綱」の基本方針

- ・北越の小京都加茂市の伝統・文化と豊かな自然環境を生かし、豊かな人間形成を図ります。
- ・すべての子どもたちが安心して学べる教育環境を整えます。
- ・だれもが一生涯を通じて自己を高めることができる学習環境を整備します。

目指す子どもの姿

自ら考え 心豊かで たくましく生きる
ふるさと加茂を愛する子ども



教育目標

自ら燃えて課題に立ち向かい、積極的にたくましく実践しよう
— 自主・誠実・実践 —

知育

今年度の重点目標
めざす生徒像

他とかかわり、より確かな
学びを追究する生徒

<成果目標>

- ①「授業が楽しい」の割合が90%を上回る。
- ②「授業がわかる」の割合が80%を上回る。
- ③「ICT機器を活用することが楽しい」生徒が80%を上回る。
- ④ 発表やグループ活動の場面で、自分の考えや立場を伝えることができる生徒が80%を上回る。
- ⑤家庭学習を平日60分以上休日90分以上行った日の割合が全体で80%を上回る。

学び合う授業で学力
向上をめざす



教育活動・取組事項

- 学び合う場面を取り入れ、生徒の思考を積極的に促す工夫がある授業をすべての教科で実施する。
- 発表場面や考える場面にICTを積極的に取り込んだ授業づくりを行う。
- 授業と連動した予習復習の課題を工夫する。
- 3年生は2学期後半から放課後学習に取組み応用力を伸ばす。

徳育

今年度の重点目標
めざす生徒像

他とともに、よりよいものを
求める生徒

<成果目標>

- ①「学校へ行くのは楽しい」生徒が90%を上回る。
- ②「自分にはよいところがあると思う」生徒が90%を上回る。
- ③道徳の授業で新たな気付きを得る生徒が90%を上回る。
- ④各種学校行事や特別活動で様々な関わりのよさを感じる生徒が85%を上回る。

社会性を育み
豊かな心を育てる



教育活動・取組事項

- 社会的なスキルを身に付け、人間関係づくりの力を高める。
 - ・よりよい「あいさつ」の醸成
 - ・自己を表現する力の育成
- 生徒が主体となる「いじめ見逃しゼロスクール」活動の推進を行う。
- 行事や体験活動と道徳・学活を関連づけ、感動体験を通して、自己有用感などの社会性を育成する。
- 様々な行事や活動に積極的に関わる力を教育活動全体を通じて高める。

体育

今年度の重点目標
めざす生徒像

食と生活習慣の質を高め、
健康増進・体力向上に励む生徒

<成果目標>

- ①体力テストにおいて60%以上の種目で県平均を上回る。
- ②基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ご飯)について生徒の肯定的評価が80%を上回る。
- ③「元気UP週間」において、生活習慣の改善が図られた生徒が80%を上回る。

健康増進と体力向上を
めざす



教育活動・取組事項

- 体育授業やハッスルタイムで体力の向上を図る。
- 健康的なメディアとの関わりを実践できる自己管理能力を育成する。
- 「元気UP週間」を実施して生活習慣の改善を進める。
- 睡眠時間の確保や朝食の充実をめざした「早寝・早起き・朝ご飯」を推進する。

連携・協働による地域とともにある学校づくりの推進

小中連携の推進

- 小中共同課題「自己表現力の育成」を推進
- 小中連携事業の推進
 - ・小学生の部活動体験等の実施
 - ・安全マップ確認活動と奉仕活動の連携
- 小中職員交流会における研修活動推進

家庭との連携の推進

- 生徒と保護者が協働する場の設定と活動の充実
 - ・校地整備と資源回収の実施
 - ・学年育友会行事等の実施
- 「元気UP週間」での「早寝・早起き・朝ご飯」をはじめとする生活習慣改善に向けての連携・協力

地域との連携の推進

- あいさつ運動の充実
 - 更正保護女性会・ひまわり会との連携
- 地域と連携した教育活動づくり
 - ・地域人材の積極的活用
 - ・地域活動への積極的参加
 - ・地域貢献活動の実施

